

AIBA 法人協会の新発足に当たって

理事長 澤田 敬之

1. 「中間法人貿易アドバイザー協会」の発足

1995年に1期生が「輸入ビジネスアドバイザー」として誕生しAIBAが発足して以来10年、従来の協議会を休眠化し、名実ともに一本化した中間法人「貿易アドバイザー協会」が6月19日の定時会員総会で承認されました。法人化はAIBA発足当初からの夢でありましたが、この間紆余曲折はあったものの、会員並びに歴代役員の方々のご協力により達成できたことを本紙上を借りて厚く御礼申し上げます。

基金を900万円に増額し、定款も今後の発展に備えて現実的活動に対応できる内容に変更しました。

2. 会員参加による知名度の向上へ

AIBA発足当初、アドバイザー認定即仕事の確保と言うのは単なる夢であるという現実と直面し、会員各自がAIBA知名度向上のため実力発揮の場を求めて各方面で精力的に活動いただきました。結果として 貿易投資相談事例Q&A 英文Q&A JETRO「貿易実務オンライン講座」原稿執筆 オランダ大使館市場調査業務(JAPTA案件) FOODEXコンサルタント業務引き受け等々多くの実績を残すことが出来ました。特にJETRO関連の事業では競争入札に打ち勝って、AIBAが獲得した事実は大いに胸を張ってもよいことだと思われまます。ただ残念なことは のJDP案件にしても参加会員は63名で、これは全AIBA会員の6分の1であり、他の案件もこの63名の何人かがダブって関わっていると言う事実です。私共が「貿易のプロ集団」であり続けるためには、もっと多くの会員が参加されることが必要です。

3. JETROのAIBAへの期待に応えよう

JETROも独立行政法人への移行に伴い、今まで以上に費用対効果を求めてAIBAの存在を認識し、その活用を模索する動きが顕著です。従ってJETRO側の要請に応えら

れるAIBAの体制作りが急務です。先ずAIBA各会員の得意分野・地域・商品等に関する詳細なプロフィールを早急に整備することが必要です。

望まれるのは会員各位の自己研鑽による実力向上は勿論のこと、JETRO案件に止まらず外部の多様なプロジェクトへの積極的な参加意識向上です。

4. ボランティア精神とAIBA各種活動への参加を

AIBAは発足以来多くの役員のボランティアによって支えられてされて来ました。ここ数年来、私共は事ある毎にAIBAの成長とともにボランティアの限界が来ていることを皆さんに訴えてきました。

役員としてAIBA活動のお世話をさせていただいた経験は、AIBA活動の実態への良き理解者となり、将来の発展に必ずや役立つであろうと思われまます。各種勉強会への受身的な参加に止まらず、前向きに勉強会講師として、案件別専門委員として、更には役員として多くの会員に手を挙げていただくことを希望します。

今回法人協会としての事務量の拡大と、今後さらに増えるであろう委員会制度の整備のため有給の専務理事を新設することにしました。単なる会員活動の下働きとしての事務局長から、積極的にAIBAの対外折衝の窓口になってもらおうと期待しています。

5. 貿易実務のプロ集団 AIBAの発展

今後中小企業の国際化は一層進展し、貿易・投資に関する相談は益々増加する傾向にあり、実務経験のキャリアに根ざした貿易のプロ集団としてのAIBAへの期待は高まる一方です。さらなる広く大きな舞台での飛翔のため会員の皆様のご研鑽とご活躍を衷心よりお祈りいたします。

貿易ゼミナール講師のつばやき

清水 正明(埼玉 #47)

私の貿易ゼミナールや産業講座の講師経歴は約10年、その間に100回近い講義を国内外で持ったことになりま

Contents (目次)

P1...	AIBA法人協会の新発足に当たって	澤田 敬之
	貿易ゼミナール講師のつばやき	清水 正明
P2...	日本スリランカ国交樹立50周年事業	黒沢 久司
	上海雑感	片本 善清

P3...	中国・四国支部総会報告	坂戸 英教
	支部活動	
P4...	アドバイザーの活動	
P6...	アドバイザーの現況	
	役員往来	
	編集後記	

す。

現在では、私の講義を聴く人達は、一般市民や個人事業家、新入社員から中堅社員、途上国からの研修生等、その範囲は驚くほど広がっています。

私の専門の一つである「小口輸入」の分野では、特に家庭の主婦や女性会社員の参加が目立始めました。

余談ですが、「小口輸入」とは、「第三者への販売を目的に小規模（小金額、少量）で海外から商品を直接購入する輸入方法」と、ミプロ（製品輸入促進協会）は定義付けており、商業界だけではなく社会的にも起業のツールとして、広く注目を集めています。

さて、時折の雑談の際に、ゼミナール関係者から、「清水さんのようなベテランは、ゼミの前は悠々たるものでしょう。」等と煽てられることが多いが、そのような熟達した状況に達するのはなかなか難しい。

未だにゼミナールの前夜は熟睡できず、作成したカリキュラムの内容や話しの流れの修正、参加者の理解度合いや反応などの推測で、朝を迎えてしまうことが多い。

さらに修正箇所も気にすると、不眠に近い状態に陥ってしまう。最後には、「これで行こう」と踏切りをつけなければならない。

ゼミナール講師を務められAIBA会員は、どのように準備をされるかは不明であるが、私は「準備の時間は、少なくとも講義時間の10倍」として準備ワークを終わってから、講義に当ることにしています。

このように準備時間を計算すると、ゼミナール講師の時間当たりの謝金は、いかに低額なものになるかということが分かります。

講義を開始して間もなく必要となるワークが、講義のレベル調整であります。多くの場合は、ゼミの前に参加者リストや参加者から出された質問事項に目を通せるので、それらにより話しのレベルや焦点を定めるが、予想以上に参加者のレベルが高いということもあり、「急ぎ、かつ徐々」にレベルを修正します。

このタイミングと修正度合いを取り違えると、ゼミナール終了後に記入をお願いするアンケートで「2」や、それ以下の点を貰うこととなります。

また、講師を最も悩ませる事柄の1つに、参加者の「低反応、または無反応」があります。時には、2~3時間の講義の間、「発言もなければ、質問もない」場合もあります。参加者の帰り支度開始を意味するような「儀礼的な拍手が、唯一の反応」との結末となってしまう。そして、このような悲しい結果は、「ナーンデカ?」。「それはネー、講師の話しが面白くないから」と言われてしまうと返す言葉もない。

このような講師から参加者への一方通行から、講師と参加者の間の二方向コミュニケーション、また参加者同士の会話を導き出し、ゼミナール参加者に感謝されるものにするために、全員参加型の講義の形式、例えば教室型からいくつかの円陣形の机配置、参加者の自己紹介、

「クイズ」と呼ぶ簡単なテスト、ある仮題（ケース）についてグループ討論とプレゼンテーション等々が、一体型のゼミナールを生み出してくれると思います。このような効果的な手法を生み出すまでには、数多い試みと失敗を繰り返したことは言うまでもありません。

しかし、どのような優れた手法を使ったとしても、参加者のニーズを最適に理解され、講師と参加者との間意思の通じ合ったとき、参加者にゼミナール受講の満足感を持ってもらえることに相違ない。

日本スリランカ国交樹立50周年事業

黒沢 久司（宮城 #222）

長年続く内乱も沈静化し総選挙が終わる日を待って私と某宝石会社社員は平成16年4月2日コロンボ入りした。途中飛行機の窓側を占領するハネムーンカップルが先にモルドバに降りてからコロンボに引き返す12時間の長旅であった。

さて一昨年ジェトロ福島にて偶然にもジェトロ、スリランカ輸出開発庁主催の日本スリランカ国交樹立50周年『スリランカ展』のポスターを手にした。まもなくして米国宝石学会鑑定士でもある私にあるスリランカの出展業者が東北での合同展示会をしたいのでオーガナイズして欲しいとのことで面談した。以来数回の交渉の結果この度のスリランカ訪問となった訳です。

25年ぶりのコロンボは日本の建設会社が建築した大きなビルの他相変わらずの交通の煩雑さに驚かされる。5日間の滞在中出展業者を訪問し取り引き条件の詰めと宝石の検品そしてスリランカ宝石公社、観光局、紅茶公社を訪問し後援を頂戴した。その後間もなくしてNHKがこの宝石会社にギウダのエンハンスメントに付いて取材に来た。明るいパライバトルマリン色の青空、濃紺のサファイヤ色のマンナール湾に沈む太陽はあたかも燃える蓮の花の色、パパラチャのようであった。

4月12日からのシンハラ・ヒンズー正月休みを前に帰国した後、東京のスリランカ大使館を訪問し大使から直接展示会への後援とメッセージを頂戴した。また、大使は7月福島県で行う展示会のオープニングセレモニーに出席の約束もして下さった。その後スリランカからの出展業者が増え全4社が神戸国際宝石展終了とともに仙台に押し寄せドリーム・アイランド・フェア『スリランカフェスティバル2004』は5月21日から開催となった。受ける東北4県に渡る宝石販売店はデパート3店を含めて全25店、期間は8月7日までのロングランです。

上海雑感

片本 善清（奈良 #422）

6月久しぶりに上海を訪問した。特に感じたこと下記3点を披露します。

1. 最近話題の上海市福州通りの『上海書城』を訪問した。その本の多さ・スーパーの食品売り場と間違いうくらいの本の並べ方（地面より八角形？の形になるように同じ本を何百冊も積み上げている）・人の多さ・などなどにびっくり仰天した。

たまたま土曜日で人が特に多かったかもしれないがたかが本屋でかかる人並みには、さすがの中国通にも唖然とさせられた。書籍の内容では、多くの若手作家の現代小説が多数展示され、若い人中心に人だかりの状態で、古代小説例えば、三国志・紅樓夢などには、あまり人がいない。歴史地理の分野では、いまなお思想教育の重視？かまとまった書物は一冊もない。代わりに『歴史人物』として蒋介石・蔣経国親子とか宋美齡ら三姉妹の伝記物が多く展示されていた。

2. ホテルは上海市静安区の上海賓館（Shanghai Hotel）に泊まったが、たまたま土曜日と重なり、ホテルの別館で静安賓館の9Fの四川料理に久方ぶりで行こうとしたが、結婚披露宴で大食堂が貸切で入れずまた本館の食堂も1階と23階にそれぞれ中華大食堂があるがこれも同じく結婚披露宴で貸切の始末で結局外へ食事に行った。これも今注目の『富裕族』の増加を示すものでしょう。

3. 上海の繁華街の一つ『匯海中路』（伊勢丹のある第一百貨店などある通りで南京東路とともに最も人出が多い）でブティック数軒を見て回ったが香港系の店は売り子も非常に熱心であったが、その反対に今も国営・公営？の店ではちょうど夕食時でもあったが、売り子（オバサンが多いが）は弁当の買い込みや食事するのに忙しく客の話も聞いてくれない状態で、好対象であった。これは30年前の国営店の対応と全く同じでこの老頭人には却って懐かしく思われました。

中国・四国支部総会報告

坂戸 英教（#442）

標記の会合を5月22日（土）11時～15時に広島市内の某ホテルで昼食をはさんで開催しました。出席者は来賓兼セミナー講師の中国経済産業局産業部国際課吉田課長のほか、中・四国支部の会員総数18名中13名でした（出席率72.2%）。冒頭で、新崎会員が今年3月に広島へ転勤（岡山県玉島より）された旨の紹介があらためてありました。以降下記の議事について、質疑応答が活発に行われました。

1. 一般報告（近藤支部長）

1) 先日「有限責任中間法人AIBA」の定款変更要点：構成メンバーの社員から会員への名称変更（企業勤務者に配慮）；役員2期4年を超える重任禁止規定の廃止（理事会では可決済み）等の報告があった。を受けて、中・四国支部では近藤支部長にもう1年の任期をお願いすることにした。

2) 平成15年度の会計報告の詳細説明：全員の了解を得た。

2. 平成15年度（2003年4月1日～2004年3月31日）活動報告（各地区副支部長）

1) 広島地区（澤田副支部長）

公的機関からの依頼の仕事は未だ低調である：定期的な貿易相談業務として、(a)ジェットロ広島における広島・福山在住の会員4名による輪番（2週間に1回：火曜日）；(b)ひろしま産業振興機構国際部で週1回（木曜日午後1時から最多4件まで）。総じて中国関連の相談が多い。3月にジェットロ広島主催の3日間に亘る「貿易セミナー」の講師。

2) 四国地区（黒田副支部長）

四国4県の平成15年度における貿易額は、前年比で輸出は+0.6%、輸入は+1.6%伸びた。その主力は中国で、中南米がこれに続いた。

ジェットロ愛媛における貿易相談は低調だが、ほかの公的中小企業支援機関から、依頼業務（各種貿易実務研修コース、国内外物産フェアへの支援）が継続的にあった。平成16年度も引き続き各種コースが予定されている。

3) 岡山地区（滝沢新副支部長：長光会員の副支部長の辞任に伴い）

ジェットロ岡山での貿易相談（毎週金曜日）の件数は21件であった。

その他公的機関依頼業務：(a)国際交流センター（国際実務講座）、(b)県貿易振興センター（貿易実務セミナー）、(c)ジェットロ大阪関連（輸入家屋の相談）、(d)高松国税局（査察官向け貿易セミナー）

4) 香川県・高知県（小西会員）

ジェットロ香川：(a)講演会（契約書の作成、決済方法（海上保険、為替リスク、ビジネス英語））、(b)貿易相談（第1・第3水曜日の午後）

ジェットロ高知：(a)講演会（有利に進める貿易商談とは）、(b)貿易相談（不定期日の午後）

3. 吉田課長には、わが国輸出管理の強化策、「中国経済産業局」で平成16年度に予定されている企業向け支援策等について、資料を活用しての、セミナー形式に則った具体的な説明をしていただいた。

4. 塩田会員（しまね産業振興財団勤務）より、「島根県の貿易の現状と今後の展望」について、体系的な資料に基づく報告を聞いた。

5. 最後に、特定のテーマについて発表の機会のなかった会員から、活動上のトピックス等を話してもらった。

支部活動（2004年4月以降）

東海支部

16年4月10日 例会

(1) 講演 「産業機械のヨーロッパCEマーキングおよび

米国OSHA規制に関して」

講師 (有)フェイス 浦田繁氏

(2) 講演 「中国貿易漫談」

講師 片本善清関西支部会員 (#422)

16年6月26日 例会

講演 「上海見聞記」

講師 伊藤勝保東海支部会員 (#183)

ジェトロ三重主催

巡回貿易相談

場所：四日市商工会議所

平成16年5月21日

三重の21世紀リーディング産業展実行委員会主催

貿易ビジネス相談

場所：四日市ドーム

平成16年6月23日

ジェトロ名古屋主催

貿易・投資相談

場所：ジェトロ名古屋

アドバイザーの活動

講演・講師

1. 大河内 竹雄 (埼玉 #17)

平成16年5月21日

日本貿易振興機構、(財)ジェトロ厚生会主催

「輸出入通関手配 荷主の実務心得」

場所：東京 ジェトロIBSCホール

2. 澤田 敬之 (東京 #43)

平成16年2月20日

フルードパワーサミット会議 講演

「日本のフルードパワー産業の現況と2004年の展望」

場所：ミラノ市

3. 中川 善博 (三重県 #67)

平成16年4月2日 5月7日 6月4日 7月2日

ジェトロ三重主催

巡回貿易相談

場所：四日市市 じばさん三重

平成16年4月15日 5月20日 6月17日

ジェトロ三重主催

巡回貿易相談

場所：伊勢商工会議所 松阪市産業振興センター

平成16年4月16日 6月18日

4. 永野 靖夫 (東京 #68)

平成16年6月16日

栃木県商工労働観光部主催

「輸入実務入門」

場所：宇都宮市

平成16年6月23日

栃木県商工労働観光部主催

「輸出実務入門」

場所：宇都宮市

平成16年6月28日

町田商工会議所主催

「3時間でマスターする輸入実務」

場所：町田市

5. 野本 功司 (東京 #76)

平成16年6月3日、7日

ミプロ (製品輸入促進協会) 主催

小口輸入ビジネス起業塾

第1回・セミナー 小口輸入の輸送、通関、関税

第2回・ウェブ検索オリエンテーション

(以後8月まで受講者個別対応あり)

場所：ミプロ、池袋青年館

6. 藤田 豊 (長野 #92)

平成16年5月21日

ジェトロ厚生会

ジェトロ国際ビジネス講座

「英文輸出入契約書の読み方」

場所：ジェトロIBSCホール

7. 松山 憲治 (大阪府 #100)

平成16年5月13日

ジェトロ大阪本部和歌山情報デスク

「貿易実務初級講座 貿易条件 決済方法」

場所：和歌山市ホテル・アパローム紀の国



8. 渡辺 肇幸 (千葉 #115)

平成16年5月19日

ジェトロ厚生会主催

「貿易実務の基礎 輸出編」

場所：東京都港区 ジェトロBSC

9. 深谷 良孝 (埼玉 #162)

平成16年5月25日

NTTデータキュービット主催

「アフィリエイト広告実践活用セミナー」

場所：東京都千代田区霞が関3-2-5霞が関ビル30階

NTTデータ「カンファレンスルーム」

10. 谷山 清 (和歌山 #198)

平成16年5月19日

ジェトロ和歌山情報デスクほか主催

貿易実務初級講座

「英文契約書の読み方・書き方」

「Eメール時代のBusiness English」

場所：和歌山市ホテル・アパローム 紀の国

11. 勝田 英紀 (大阪 #227)

平成16年5月19 20日

大阪税関主催

中等科研修「貿易実務」

場所：大阪税関研修所

平成16年6月2、9、16日

ジェトロ大阪本部、ジェトロ京都情報デスク、
京都府、(財)商都産業21国際ビジネスサーポー
トセンター主催

「貿易実務講座」

場所：京都リサーチパーク 西地区 サイエンス
センタービル4号館

平成16年6月23 25日

社団法人日本経営協会主催

「貿易実務・外国為替取引マスターコース」

場所：社団法人日本経営協会関西本部

12. 鈴木 貞雄 (静岡 #309)

平成16年5月12日、16年6月2日

ジェトロ静岡 主催

「貿易相談会」

場所：ジェトロ静岡

13. 安東 寿夫 (神奈川 #382)

平成16年6月21 22日〔計12時間〕

〔財〕海外職業訓練協会主催

「グローバルビジネス法務」

場所：千葉市美浜区OVTA

14. 弓場 俊也 (大阪 #415)

平成16年6月8 13日

イタリア貿易振興会主催

ウンブリアニット製品輸出促進ミッション

場所：ペルージャ

平成16年7月3日

岸和田商工会議所、産学官交流プラザきしわだ主
催

現場のプロが教える貿易実務入門編

「ひとりのできる貿易ビジネス」

場所：岸和田市立産業会館

相談・アドバイス

1. 石原 一 (愛知 #9)

平成16年5月26日

ジェトロ名古屋主催

貿易相談

場所：ジェトロ名古屋

2. 藤原 孝一 (兵庫 #93)

平成16年6月17日

ジェトロ神戸主催

「国際ビジネス相談会」

場所：神戸貿易協会

3. 渡辺 肇幸 (千葉 #115)

平成16年5月27日

東京商工会議所主催

「米国進出を希望する企業へM&Aの手法につき
アドバイス」

場所：東京都港区

4. 田中 尊雄 (三重 #67)

平成16年4月28日

ジェトロ名古屋主催

貿易相談

場所：ジェトロ名古屋

新聞雑誌掲載・執筆

1. 勝田 英紀 (大阪 #227)

平成16年4月

馬 文傑・勝田英紀・荒木孝治共著
「格付変更の株価効果に関する分析」
関西大学商学論集 第49巻第1号
関西大学商学会

アドバイザーの現況(6月30日現在)

アドバイザー総数：489名

AIBA会員総数：354名(参加率：72.4%)

第1期 67名 (# 1~ #118)

第2期 34名 (#119~ #179)

第3期 23名 (#180~ #215)

第4期 38名 (#216~ #264)

第5期 58名 (#265~ #341)

第6期 19名 (#342~ #368)

第7期 52名 (#369~ #433)

第8期 18名 (#434~ #453)

第9期 27名 (#454~ #484)

第10期 18名 (#485~ #503)

うちAIBANET加入者317名(参加率：90%)

支部・地域別会員数

関東&周辺 206名 (58.2%)

北日本支部 15名 (4.2%)

東海支部 27名 (7.6%)

関西支部 61名 (17.3%)

中国四国支部 18名 (5.1%)

九州支部 22名 (6.2%)

海外駐在者* 5名 (1.4%)

合計 354名 (100%)

* 海外駐在会員

#234 小林公典 (豪州メルボルン) AIBANET加入

#253 日口正敏 (米国CAサクラメント市) 加入

#290 北見義久 (UAE) 加入

#365 中根昌孝 (中国深圳市) 加入

#459 荻田浩三 (米国NC ラレイ市) 加入

役員往来(15年10月~16年5月)

10月25日 東海支部例会

網谷事務局長出席

12月15日 AIBA 第50回理事会

(出席理事11名、監事2名)

1月6日 WTC新年互礼会(世界貿易センター)

澤田代表理事出席

1月19日 ジェトロ神戸貿易情報センター渡辺所長

所長交代に伴う挨拶 花崎関西支部長

2月28日 北九州市企画政策室浮田主査打ち合わせ
西嶋九州支部長

3月6日 九州支部例会(北九州市)

北九州貨物鉄道施設保有(株)古賀専務

北九州貨物ターミナル駅麻生駅長

西嶋支部長・古賀理事出席

3月6日 北日本支部情報懇談会

網谷事務局長出席

3月23日 AIBA/ジェトロ打ち合わせ会

AIBA：澤田代表理事、白石、釜塚、橋本

足立各理事、網谷事務局長

ジェトロ：稲本貿易投資相談センター長、

守部次長、高橋課長、内田調査役

4月20日 中国経済産業局吉田国際課長

ジェトロ広島貿易情報センター荒木所長

支部例会打ち合わせ 近藤中四国支部長

4月20日 ジェトロ大阪輸入車ショールーム

山本G.M.交代挨拶 花崎関西支部長

5月1日 AIBA 第51回理事会

(出席理事14名 監事2名)

5月12日 AIBA/ジェトロ打ち合わせ会

AIBA：澤田代表理事、白石、釜塚、足立各理事、網谷事務局長

ジェトロ：稲本センター長、外5名

・TPPPの有料サービス化へのAIBA協力

・貿易アドバイザー資格更新について

5月14日 ジェトロ大阪本部斎藤課長

交代に伴う挨拶 花崎関西支部長

5月15日 関西支部定時総会(大阪産業創造館)

澤田代表理事出席

5月22日 AIBA第52回理事会

(出席理事9名 監事1名)

5月22日 中国・四国支部総会

近藤中四国支部長

<編集後記>

会社生活の若き頃、工場報の編集に携わった。何せ、30年位前のことで、若い仲間達と侃々諤々議論しながら、ことを進めた記憶も朧です。このたびの活動は皆さん方のご意見が、小生をbrush upし直して頂けると存じます。忌憚のないご意見をお聞かせ願います。

CancunでのWTO会議が不調に終わったあと、世界でFTAへの動きが加速しております。これからの物流は、取引相手国ごとに規制等を確認する時代になるのではと杞憂しております。(S.O.)